

東海学生会の活動

東海学生会は、東海4県（愛知、岐阜、三重、静岡）にある13大学、4高等専門学校で構成されている。講演会や見学会、ソフトボール大会など、幅広い活動が行われている。

1. 卒業研究発表講演会

第44回卒業研究発表講演会が2013年3月17日（日）に三重大学にて開催された。116件の講演が行われ、活発な議論があり盛会であった。優秀な講演を行った学生にはBPA（Best Presentation Award）が与えられ、今年度は柘植優一氏（名城大学）、福田好秀氏（三重大学）、皆川裕輝氏（名城大学）が受賞した。翌日の本会東海支部総会にて表彰式が行われた（図1）。

2. 「メカライフの世界」展

若年層を含む多くの方々が機械工学へ興味を持ち、将来の研究者・技術者の育成や機械工学分野全体の発展につながることを目的として、東海支部でも12校のご協力のもと、「メカライフの世界」展が開催された（表1）。本企画を開催する学生らは作品等を準備製作し、さらに来場者へ簡潔明瞭に意図を伝えるための工夫が必要となり、有効な実践的学習ができた。

3. ソフトボール大会

各校の交流を図るため、畠山杯争奪ソフトボール大会が毎年持ち回りで開催されている。第43回目である今年度の大会は、2013年11月9日（土）に名古屋工業大学千種グラウンドで開

催された。前日に降った雨によりグラウンドがぬかるんでいたが、名工大の協力学生が水たまりに土を盛って整備してくれたお陰で、怪我なく試合を行うことができた。7校の参加により大変白熱した大会となり、愛知工科大学が優勝した（図2）。

4. 講演会、見学会

各校が持ち回りで講演会や見学会を企画、実施していただいている。今年度は第194回講演会（名城大学）、第195回講演会（豊田工業高等専門学

校）、第196回講演会（岐阜大学）、第197回講演会（三重大学）、第198回講演会（静岡大学）が企画されている。見学会は鈴鹿工業高等専門学校と岐阜工業高等専門学校に企画していただいております。詳細は東海学生会HPにて参照できる。

5. 委員長会、幹事校会

東海学生会の円滑な運営を図るため、2013年5月25日（土）に名城大学名駅サテライトにて平成25年度第1回幹事校会・学生会員校運営委員総会が行われた。主な議題について話し合われた後、フリーディスカッション形式で、学生員減少を食い止める方策について意見をいただいた。学生会の位置づけについての意見や講演会のプログラム構成についての具体的な意見まで、学生の視点から率直な意見が聞かれて大変参考になった。出された意見は東海支部幹事会で報告され、いくつかの意見については具体的な対応を進めていただいている。

〔名城大学 古川裕之〕



図1 BPA受賞者と川崎前東海支部長



図2 ソフトボール大会の様子

表1 「メカライフの世界」展

実施校	テーマ
大同大	燃料電池製作体験授業（9月29日）
愛知工業大	面白い形状記憶合金と昆虫飛翔の可視化（7月28～29日、10月6～7日）
三重大	知ろう！機械工学の先端研究（8月9日）
岐阜高専	こんなところに機械工学（9月1日）
静岡理工科大	前後二輪駆動バイクの展示走行会（9月15～16日）
豊田高専	教育・研究設備の公開、エコランカーの展示（10月12～13日）
鈴鹿高専	楽しんで学べる創造機械工学展（10月20～21日）
愛知工科大	飛翔体や車やロボットで遊ぼう（10月14日）
豊橋技科大	全日本学生フォーミュラ大会の紹介とロボットの展示・操縦体験（11月10～11日）
中部大	つかみはOK！ ロボット展（11月2～3日）
沼津高専	流体を用いた玩具を動かそう！（11月3～4日）
名古屋大	次世代機械系技術者育成事業・高大連携ものづくり実習の企画と実践（12月27日）